平成24年10月30日

各 位

上場会社名　株式会社 昭文社
代表者　代表取締役社長 黒田 茂夫
（コード番号　9475）
問合せ先責任者　取締役 経営管理本部長 大野 真哉
（TEL　03-3556-8171）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,400	30	20	△80	△4.81
今回修正予想(B)	6,690	△370	△330	△430	△25.86
増減額(B-A)	△710	△400	△350	△350	
増減率(%)	△9.6	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	7,497	538	542	522	31.41

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,790	760	760	500	30.07
今回修正予想(B)	15,380	610	670	400	24.05
増減額(B-A)	△410	△150	△90	△100	
増減率(%)	△2.6	△19.7	△11.8	△20.0	
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	15,586	1,141	1,104	806	48.52

平成25年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,670	0	10	△80	△4.81
今回修正予想(B)	6,040	△400	△370	△450	△27.06
増減額(B-A)	△630	△400	△380	△370	
増減率(%)	△9.4	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	6,828	403	424	408	24.54

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,990	420	450	220	13.23
今回修正予想(B)	13,470	350	400	170	10.22
増減額(B-A)	△520	△70	△50	△50	
増減率(%)	△3.7	△16.7	△11.1	△22.7	
（ご参考）前期実績（平成24年3月期）	13,838	778	807	534	32.16

修正の理由

当第2四半期累計期間における連結業績におきましては、市販出版物、特に地図商品の売上が大きく減少するとともに、返品も大幅に増加いたしました。また、特別注文品においても前期末の受注残の減少が大きく影響し、当初予想に届かない見込みとなっています。これにより売上高合計は当初予想を大きく下回り 66億90百万円にとどまる見通しとなっております。一方で売上原価におきましては、売上高の減少や返品調整引当金戻入額の増加がありましたが、データベースのメンテナンス作業を前倒しで実施したこと等により当初予想通りの水準となる見通しとなっております。また、販売費及び一般管理費においては、プロモーション活動の予算を削減したこともあり大幅に減少しておりますが、売上高の減少分を補うことはできず、また返品の増加による減益要因もあり、営業利益、経常利益は大きく減少し、各々営業損失 3億70百万円、経常損失 3億30百万円となる見通しであります。また法人税等調整額においては、税効果会計における繰延税金負債の計上による増加もあり、当四半期純損失は4億30百万円となる見通しであります。

通期の業績予想におきましては、地図商品の売上は引き続き厳しい状況が想定されますが、ガイドブックの新刊出版が予定されていることや、電子事業での受注が好調に推移していることから売上高の増加が見込めること等により、当初下期予想よりも増加する見通しとなっています。また、売上減少に伴い、より一層の原価削減やプロモーション活動の削減等を行うことにより利益を確保する予定でおります。これにより、営業利益、経常利益、当期純利益は、当初予想を若干下回る程度に収まるものと見込んでおります。

(注)上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上